

NariHO

この街が好き。この人が好き。だから、成田が好き。

Vol.12

2019
company newsletter

特集

手作り蒸気機関車に 夢を乗せて

巻頭インタビュー

NRKインフォメーション

ドクターズファイル

防災コラム

暮らしの豆知識

おでかけ歳時記

マイタウングルメ



クロスワード
パズル 読者プレゼント

表紙撮影/成田ゆめ牧場
(羅漢地人鉄道協会の皆さん)



創業50年を迎え、次の50年に向けて歩み出したナリコー。
ナリコーのこれまでと未来について、
加瀬敏雄社長にインタビューを行いました。

昨年12月に社長に就任されました。
これまでの経歴を教えてください。

1990年に入社し、間もなく30年を迎えます。さまざまな事業部を経験しましたが、私の中で最も会社に貢献できたと思うのは、ナリコーグリーンセンターの産業廃棄物処理業務です。1992年の事業許可申請から携わり、わずか二人で営業をスタートしました。焼却工場は一定の量がないと稼働できません。最初はこ

み一箱くらいの小規模な受注でしたが、二つある炉の二つさえ稼働できず、仕方がないので工場の方にはペンキ塗りをやっていただくという、営業としては非常に苦しい時期がありました(笑)。それが今では当社の事業の中でも重要な位置を占めていますので、感慨深いものがあります。まさに生みの苦しみですね。

産業廃棄物処理業が軌道に乗ったのは、どのような背景があったのでしょうか。

法律の改正や医療廃棄物の不法投棄問題など、時代の後押しという面もありますが、何より大きいのは、成田国際空港様との長年のお付き合いから得られる信用です。当時は社名が成田興業株式会社だからダーティなイメージを持たれることもあったのですが、1978年の開港以来、一般廃棄物処理を1日も休まず行っているということから信頼をいただきました。パブル崩壊やリーマンショックなどの危機を乗り越えられたのも、ノウ・ハウうんぬんではなく、ひとえにこの信用があったからだと思います。

これまでの50年、 これからの50年

地域とともにあり続けるために

ナリコーは葬儀社とされている
市民の方も多いですね。

(右)清掃や寄付、献血など、地域社会とともに生きる企業として積極的に地域貢献活動に取り組んでいます。
(左)2017年3月に成田市消防本部に応急手当普及啓発用資器材を寄贈し、同年4月25日に成田市から感謝状が贈呈されました。



私どもの企業理念に「地域社会への貢献」がありますが、葬祭業はその具体的な形として2003年にスタートしました。成田国際空港のメンテナンス業務や一般廃棄物処理業務などで長年地域貢献をさせていただいていますが、より広い意味で成田市、周辺市町村の方々への貢献ということを考えてときに、葬祭業は大きな役割を果たすことができると思っています。成田市内の寺台という恵まれた場所に基幹ホールを造ることができ、当社を多方面から認知していただけるきっかけになったのはありがたいことだと思っています。

IT化が進み、企業を取り巻く環境は
近年大きく変わりつつあります。

私どもの事業は、すべて「人」が中心です。お客様と人と人のお付き合いが直接できる事業であるからこそ、50年も続けることができたのであり、今後いくらか時代が変わろうとも、人との関わりというものがうまく続けば会社も続いていくと思っています。ただ、人手不足が大きな問題として差し迫っているのは分かっていますので、最新機器の導入や働く環境を整えることで、作業効率や品質の向上に取り組んでいます。

働きやすい職場づくりのために
どのような取り組みをしていますか。

その一つに、6年前に始めた安全衛生委員会があります。当社はさまざまな事業を行っており、安全・衛生面で非常にリスクが高い建設業などがある一方で、葬祭や飲食業といった労働災害にあまり結び付かない事業もあります。そもそも組織として、数ある会社の業務で安全・衛生に不公平があつてはいけないと感じたのです。

安全衛生委員会の会議をやってみると、社員は自分の事業部以外の仕事を全く知らないことに気がきました。それが会議で各事業部の人が集まり、情報を共有できるようになったのです。例えば事務部門の社員は、葬祭や飲食部門の社員と違って直接お客様に接することはありません。会議に参加することで、それぞれがお客様とのコミュニケーションの大切さを再認識することもあるようです。これは思わぬメリットでした。本誌「NariHO」も、各事業部からいろいろな情報が集まって編集されているという点では同じ効果を持っています。また、管理者として知っておくべき社内情報を得られ、職場環境改善などにも役立っています。

受け継いでいきたいこと、
今後の抱負について教えてください。

「企業は人なり」と言いますが、初

代、2代目とも社員を大事にするという点で共通しています。私もその考えを引き継いでいきたいと思っています。会社を分かっているようで分かっていないところもありますので、社員の声を聞きながら改善すべき点は改善していきたいですね。一方で、400人以上という大所帯になり、私ができることは限られています。社員には主体性を持って、仕事をやってもらいたいと思います。

おかげさまで顧客数も順調に伸び、これからは、ナリコーを愛して下さるファンになってくださるような事業展開をしていきたいと考えています。新しい事業展開も大事ですが、それよりも、利益を地域にお返しして、少しでも地域発展のお役に立ちたいと思います。空港周辺は過疎化の問題もありますので、会社が生まれ育った地域のために、住民の方々と何かタイアップした事業も展開していきたいですね。

最後に、地域の皆さんに
メッセージをお願いします。

50周年を迎えることができたのは、地域の方々やお客様の支えの賜物であり、自社だけでは決して成しえなかったことです。50周年に浮かれることなく、当社の立ち位置をきちんと見つめ直し、さらなる100年に向けて地を足をつけて精進していきたいと思っています。



昨年5月に行われた完成発表会で、トレーラーと貨車を力強く引いて走る7号機。(撮影/羅須地人鉄道協会 高橋卓郎氏)

特集

手作り蒸気機関車に夢を乗せて

緑あふれる成田ゆめ牧場の一角で、なんとも愛らしい蒸気機関車が汽笛を上げる。大人たちの夢とロマンを詰め込んだ小さな車体は、さらなる夢を乗せ未来に向かって走り続ける。

田園風景を走る懐かしい蒸気機関車

豊かな緑に開かれた成田ゆめ牧場。青く晴れ渡った空の下、軽快な汽笛とともに白い煙を上げて、



全長に対して大きい運転室や、狭いところにちょこんと取まったサドルタンク、小さい鐘、ひょろりと伸びた煙突など、かわいらしさにあふれた7号機。

小さな蒸気機関車がゆっくりと動き始める。そのかわいらしい姿に子どもたちは歓声を上げ、大人は目を細める。昨年5月に完成した、手作りの蒸気機関車「7号機」、愛称「GINGER」だ。

手掛けたのは、鉄道愛好者団体「羅須地人鉄道協会」(以後、同協会)の代表幹事で、成田市の歯科医でもある角田幸弘さんだ。「子どもの頃から軽便鉄道が大好きでした。そこで蒸気機関車が走る情景は自然と調和していて、とても心が和みます」

軽便鉄道とは、通常の鉄道よりも線路の幅を狭くするなどして安価に建設された鉄道で、1880年代から建設が始まり日本全国に広まったが、1970年代にはほぼバスに代わって消滅してしまっていた。成田市でも、明治の終わりから

昭和初期まで走っていた歴史がある。同協会は、蒸気機関車を動態保存し、軽便鉄道を再建することを目的に1973年に結成された。

夢の実現までに40年 メイド・イン・千葉の機関車

角田さんは高校生の頃から、蒸気機関車をいつか自分の手で作りたいという夢を持っていたという。20年近く同協会で機関車製造や修理に携わった後、1993年に転機が訪れる。子どもを連れて成田ゆめ牧場に遊びに来た時、使地道

の決まっていなかった3haもの敷地があるのを見て、線路を引かせてほしいと成田ゆめ牧場の社長にその場で相談したのだ。快く協力を得られ、メンバーたちと共に500mのレールからなる「まきば線」と機関車を創り上げ、ここを拠点に蒸気機関車運行や車両の修繕などの活動を再開した。

それから23年後の2016年、角田さんは還暦を迎えるに当たって、ついに念願の蒸気機関車づくりに取り掛かる。約120年前に横浜市が輸入したアメリカの蒸気機関車をモデルに、自ら図面を引



モデルとなった蒸気機関車に似せて作った味のあるプレート「No.1」の文字が誇らしい。



(上)機関車で車両を組み立てる角田さん(左)。プライベートの時間はほぼ車両づくりに費やした。(下)運転室の取り付け作業。完成は間もなくだ。(撮影/羅須地人鉄道協会 高橋卓郎氏)

子どもにも大人にも伝えたいモノづくりの楽しさ

「動輪以外はすべて千葉県内の工場にお願いしています。木製の運転台には一部、山武杉を使用しているんですよ。まさにメイド・イン・千葉です」と角田さんはほほ笑む。蒸気機関車を作る夢を抱いてから、実に40年を超える年月が経っていた。

同協会のメンバーは、サラリーマンを中心にエンジニアや教師、学生、主婦など多岐にわたる。年齢も10代から60代と幅広い。全員が鉄道の専門知識を持っているわけではなく、仲間と協力し合いながら活動を行っている。

手作りの蒸気機関車に触れることで、子どもたちには自分で作る楽しさに気付いてもらいたい、と話す角田さん。「与えられたもの

だけで遊ぶのではなく、興味を持ったものを自分で工夫しながら作ってみることに挑戦してほしいと思います」。そして、同じことが大人にも言えるという。「大人ももっと遊びましょう(笑)。私たちの会では、植栽や周辺整備など景観づくりも含めて大切な活動です。鉄道に詳しくなくても構いません。地元の人に参加してくれたいらうれしいですね」

汽笛の音や動輪とレールがきしむ音、白く上がる煙、勢いよく吹き出す蒸気、車体の振動……。蒸気機関車はまるで命があるかのよう動き、五感を刺激してくれる。どんなにAIが進化しても、本物が持つ味はいつまでも残していくかなければならない、と角田さんは力をこめる。

今後は、7号機製作の経験を生かして兄弟機を作り、日本各地で地域おこしに役立てたいという角田さん。夢のレールはまだまだ先へ伸びているようだ。

次回の蒸気機関車運行は秋を予定しています。詳しくは成田ゆめ牧場のホームページを確認ください。
<https://www.yumebokujio.com/>



File.1 第1事業部(空港メンテナンス部)

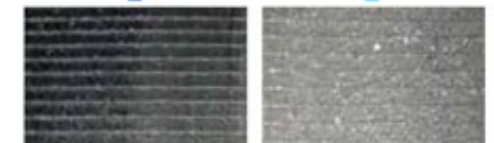
高性能超高压路面清掃車ARC1500 待望の2号機を導入!



ゴム除去に必要な給水車・ポンプ車・バキューム車を1台に集約! 一回で1500mm幅のゴム除去が可能!



2号機は1号機と同様、全長11m、全幅2.5m、全高3.6mの大型車両です。



施工前 施工後

当部が担う空港メンテナンス業務の中でも、航空機の安全・安心な運航のために特に欠かせないのが、滑走路ゴム除去です。離着陸のない深夜時間帯という限られた時間の中で効率よく作業を行うために、2015年8月にARC1500という最新の高性能超高压路面清掃車を導入しましたが、今年4月、待望の2号機を導入いたしました。

1号機がドイツ製であったのに対し、2号機はオール国産で、能力は1号機と同等になるよう製作しています。ARC1500が持つ最新鋭の性能は、作業速度や水圧、水量などを微妙なバランスで調整することが必要です。当部のスタッフは、成田国際空港で年3回実施している定期的なゴム除去作業のほか、新千歳空港

での作業などで経験を積み、運転技術も向上しています。

今後は、サーキットや大規模工場など、空港以外にもゴム除去が必要な場所へ営業範囲を拡大し、さまざまなニーズに応えていきたいと考えています。

主な業務

成田国際空港メンテナンス業務
(路面清掃、路面標識塗装、草刈り、滑走路ゴム除去、除雪、空港施設修繕)

File.2 第4事業部 ナリコーセレモニー

香取家族葬ホールがオープン

6月24日、当セレモニー2軒目となる家族葬ホールが、香取ホールに隣接しオープンしました。ヨーロッパ風の明るい式場で、大切な故人とお別れのひとときを、ご家族だけで心ゆくまで過ごしていただける空間となっています。30名様まで対応できる式場のほか、お清め室、お別れ室、会食室、親族控室、ベッドルームなど、充実した設備と心を込めたサービスで大切なお式のお手伝いをさせていただきます。

随時無料の相談窓口や定期的な施設見学会も開催いたしますので、どうぞお気軽に足をお運びください。



レンガづくりの温かみのある建物です。ご利用の際は1家族様専用の施設となりますので、心おきなく故人様とお時間をお過ごしいただけます。



丸窓やクリームイエローの壁など、優しい印象の式場では、宗教を問わずセレモニーが可能です。館内はバリアフリー仕様となっておりますので、どなたでも安心してご利用いただけます。

富里ホール12周年 サクセスフェアを開催しました

富里ホールのオープンから12年。地域の皆様に感謝の気持ちを込めて、5月26日にサクセスフェアを開催しました。会場では、フラワーアレンジメントやデコ巻きずしなどの各種体験コーナー、屋台、抽選会などのほか、防災明かり展や人形供養などさまざまなイベントを行い、約400名のお客様で賑わいました。

5月とは思えない暑さの中ご来場くださいましたお客様と、開催にあたりご協力・ご協賛くださいました各企業・団体の皆様に、本誌面をお借りして御礼申し上げます。今後とも富里ホールをよろしく願いたします!

なお、売上の一部を富里市社会福祉協議会に、お客様から提供いただいた約2万個のペットボトルキャップをボランティア団体「富里ソレイユ」に寄付させていただきました。



大人気の会員様向け抽選会! 一等はダイソンの掃除機でした。



人形供養では約200体を供養させていただきました。

創立50周年を記念しロゴマークを一新

お葬式は大切な人のために、たくさんの想いが集う日です。その想いは、ひとつとして同じものはなく、それぞれの人の心に、さまざまなカタチがあります。

「それぞれの想いを、さまざまなカタチへ。」

この気持ちを込めてナリコーセレモニーはロゴマークを一新しました。これからもよろしくお願いいたします。



主な業務

葬祭に関する全般業務

●ご相談はホールまでお気軽に

- 寺台ホール 成田市寺台77番地1 TEL:0120-449-088
- 富里ホール 富里市七栄646番地26 TEL:0120-400-565
- 香取ホール 香取市小見川1675番地1 TEL:0120-317-565

File.5 クラブ活動

初めまして! NRKテニスクラブです!

「N(仲間同士で)、R(リフレッシュして)、K(交流を深める)」をスローガンに、2018年10月に誕生した硬式テニスクラブです。

主な活動内容は基礎練習と試合形式によるダブルス練習で、毎週金曜日、19時から21時まで15名が汗を流しています。対外的には、成田市で開催される大会にエントリーし、微力ながら会社の広報活動を行っています。より多くの部員が大会に参加できるレベルまで上達し、テニスを通じて「ナリコーブランド」を高められるように、チーム一丸となって練習を重ねています。

今後も、上司・部下の垣根を越えたチームワークの良いクラブを目指して活動を続けていきたいと思っています。また、就職活動の学生さんにも「ナリコーに就職したい」と思っただけのよう、みんなで盛り上げていきたいですね。

今後の活躍にご期待ください!



錦鳥どりのコース



仕切りを上げ下げすることで、完全個室や小宴会など、幅広い用途にご利用いただけます。
ホールテーブル席 32名
テーブル席 個室12名
掘ごたつ席 個室32名

File.3 第5事業部(鳥正)

夏の疲れを吹き飛ばす 宴会メニューをご用意

今年も暑い夏がやって来ました! 当店では、北総の自然豊かな地で育てられた豚肉「林SPF」や鶏肉「錦爽どり」を使用した宴会メニューをご用意しております。開店以来、30年以上ご愛顧いただいている「つくね」も、この機会にぜひご賞味を。

昨年個室にリニューアルしたテーブル席は、完全個室にもグループ宴会にもご利用いただける便利なスタイルです。落ち着いた空間で、おいしいお食事と楽しい語らいのひとつときをお楽しみください。

SHOP DATA

☎0476-36-7000

成田市花崎町828-11
スカイタウン成田 地下1階
営業時間:17:00~22:00(LO21:30)
※金曜日のみ23:00まで(LO22:30)
定休日/日・祝・盆・年末年始



File.6 地域貢献活動

応急手当普及員が誕生! 地域と職場の安全安心に貢献

当社では日頃から、万一の際に従業員はもちろんお客様、地域の皆様の人命救助に役立つよう、各事業所にAEDを設置し、その操作訓練を行うなど、地域と職場の安全安心に向けた取り組みを行っています。

その一環として、8名が応急手当普及員の資格を取得しました。応急手当普及員とは、普通救命講習および救命入門コースの指導に従事するインストラクターです。8名は心肺蘇生法を中心とした救命処置・応急手当などを実技を交えながら学び、知識や技術を習得しました。今後も皆様の安全を守るお手伝いができるよう、より一層努めてまいります。

※オフィスなどにお伺いして救命講習を行うこともできますので、ご希望の方はお気軽にお問い合わせください。



青色回転灯装着車両(青パト)を 富里市に寄贈しました

創立50周年記念事業の一環として、富里市に青色回転灯装着車両を寄贈しました。犯罪が増加傾向にある昨今、パトロールによる目視は抑止力の一つとして大きな役割を果たします。街の防犯、子どもたちや高齢者の安全に加え、不法投棄の防止など弊社も関わる環境問題の改善にも役立てていただきたいと思います。



4月19日の寄贈式にて相川堅治市長に鍵を贈呈しました。

File.4 総務部

平成31年度(令和元年) 新入社員入社

今年もフレッシュな新入社員を17名迎えることができました。新入社員は1ヶ月間の新入社員研修を終えてから各部に配属されます。本年は4月12日にベトナム技能実習生7名と共に成田山研修を行いました。普段、体験できない護摩修行、座禅、写経を一緒に行ったことで、同期の絆も深まりました。成田山研修で養ったことを活かし、ナリコーの一員として頑張ってください。

主な業務

人事 庶務 経理



新入社員より一言!

- 新しく創設した部署なので、先輩たちに負けないよう取り組んでいこうと思います。(顧客広報管理室 椎名 那和)
- 土木課には女性監督が1人なので、立役者になれるように頑張りたいです。(第二事業部 土木課 大塚 彩佳)
- 生まれ育った大好きな街「成田」の皆様へ愛される営業を目指します。(第一営業部 伊達 航志)



精神を集中し1字1字丁寧に書き写します。

暮らしの豆知識

尊厳死について考えてみましょう

医学が進歩した現代においては、延命治療によって多くの命が救われるようになりました。しかし治る見込みがない中で負担の大きな医療行為を受け、苦しんでいる人もいます。こうした患者が延命措置を断り、尊厳を保って亡くなることを「尊厳死」と呼びます。

尊厳死と安楽死を同じように考えてしまう人もいますが、その目的や方法はまったく違います。不治かつ末期の状態、本人の意志を尊重し、積極的に延命処置を行わないことで自然に死を迎えるのが尊厳死。一方、本人に死を希望する意思がある場合に、医師のような第三者が薬物などを使って死期を人為的に早める方法が安楽死です。こうしたことから尊厳死のことを「消極的安楽死」、安楽死のことを「積極的安楽死」と呼んだりもします。

尊厳死はあくまで、人としての尊厳を保ちながら「自分らしく」死を迎えることを目的としているのです。

しかし、日本では法の整備が進んでいないのが現状で、生命維持治療の中止は法的にグレーゾーンとなっています。こうした背景からも、一度始めてしまった延命治療を途中で中止するのは非常に難しく、また本人が意思疎通できない場合は家族の考えで治療方針を決めるため、本人の希望が通らないこともあります。

ナリコーセレモニーでは、尊厳死について正しい知識を持っていただくため、(一財)日本尊厳死協会から講師をお迎えして終活セミナーなども開催。自分らしい最期をよく考えるためにはどのようにしたらよいのか、考えるきっかけづくりをしています。元気なうちに家族ともよく話し合ってみてはいかがでしょうか。

地域ケア会議で「尊厳死」についてのセミナーを開催

2月9日、サービス付き高齢者向け住宅ウィズ・ワン成田(美郷台)で、「尊厳死」について出張終活セミナーを行いました。(一財)日本尊厳死協会 関東甲信越支部理事 田村幸代先生に講話をいただき、参加者のみなさんは真剣な面持ちで聞き入っていました。



Doctors File

Vol. 1

夏型肺炎をご存知ですか？

記録的猛暑が多い夏は、熱中症対策としてエアコンの使用が欠かせません。設定温度はもちろん水分や食事にも注意して、しっかり体調管理をしているはずなのに、よく風邪をひいてしまうという方はいらっしゃいませんか。いつまでも咳が出る、治ったと思ったのに繰り返し悪化するといった症状が出たら、それはアレルギーによる夏型肺炎かもしれません。

カビが繁殖しやすい夏に注意！

夏型肺炎は、咳や発熱、だるさなど風邪によく似た症状ですが、繰り返し発症します。それはアレルギーの原因物質となるカビの一種・トリコスポロンの胞子を吸い込んでしまっているから。温度が20℃以上、湿度が60%以上になると活動を始めるトリコスポロンは、高温多湿になるほど繁殖します。真夏を中心に6月から9月頃にかけては、特に注意が必要です。

夏型肺炎にかからないためにも、トリコスポロンを含む

カビをしっかり取り除き、繁殖しにくい環境をつくる対策を心がけましょう。



湿気をこまめに防ぐ工夫を

まずは、キッチン、洗面所、バスルーム、洗濯機置き場などが、湿度が高くなりやすいか、風通しのチェックをします。もしカビが生えていたらカビ取り剤などで除去し、乾いた後に消毒用アルコールを塗っておきましょう。日頃から水はねをふき取り、湿気を防ぐことが大切なので、すぐに使えるように水はね専用の雑巾やタオルを置き、家族みんなが協力してふき取れるようにしてあげてはいかがでしょうか。

エアコンも週に一度は掃除することが大切ですが、すでにカビが発生していると思われる場合(エアコンをつけると咳が出るなど)は、専門の業者などに掃除を依頼してみることを考えてみましょう。エアコンを使用しているときも、ときどき窓を開けて風を通し、カビの胞子などを外に出すことも重要です。

押入れやクローゼットを開け放ったり、できるだけ布団を干したりして、湿気がたまらない工夫も忘れずに。

監修：当社産業医 医学博士 柳川哲朗
(聖マリア記念病院)

おでかけ 歳時記

ワクワクが満載のスポットへ季節を感じに出掛けよう！

埴生神社 朝顔ほおづき市

◎ 7月13日(土)・7月14日(日) 7:00~21:00(14日は19:00まで)
◎ 埴生神社(成田市郷部994)
◎ ☎0476-22-1254(埴生神社)

「三ノ宮様」と親しまれている成田総領守・埴生神社の境内で、毎年行われる夏の風物詩。鮮やかな朝顔やほおづきが販売されるほか、宵宮の13日18時30分からは演奏会やお囃子、ビンゴ大会などのイベントも。14日は例祭となり、2日間限定の例祭御朱印もあります。



第123回 水郷おみがわ花火大会

◎ 8月1日(木) 19:30~21:00 ※荒天時は2日に延期
◎ 小見川大橋下流利根川河畔(香取市八日市場)
◎ ☎0478-50-1212(香取市役所商工観光課)

明治時代から続く、関東でも有数の歴史と規模を誇る花火大会。見どころは利根川の川面を利用した豪快な水中花火。利根の大空間に炸裂する超特大スターマインは迫力満点！全国の花火師が腕を競い合う全国尺玉コンクールも見ものです。

※当社では毎年協賛を行っております。



成田ゆめ牧場 ひまわり迷路~向日葵祭~

◎ 7月上旬~8月下旬 9:30~16:00
◎ 成田ゆめ牧場(成田市名木730) ◎ 300円(入園料は別途)
◎ ☎0476-96-1001 ※イベントの詳細は公式HPをご確認ください。

一面のひまわりに、一足も二足も早く真夏を感じられるイベント。場内には7つの会場が設けられ、一定期間ごとに会場が変わることで長期間一面のひまわりが咲き誇ります。トロコ列車(1人500円)に乗りながら迷路の外周を巡ったり、動物たちが登場する会場も。

※成田ゆめ牧場の関連記事はP3~4をご覧ください。



成田山みたま祭り盆踊り大会

◎ 8月23日(金)・24日(土) 19:00~21:30 ※同日雨天の場合は25日(日)に順延。
◎ 成田山弘恵会田町駐車場(成田山新勝寺そば)
◎ ☎0476-22-2102((一社)成田市観光協会)

80年以上の歴史を持つ、伝統ある盆踊り大会。地元の女人講をはじめ、子どもや飛び入りの外国人など大勢の踊り手で賑やかな盆踊りが繰り広げられます。一般参加もOKなので、浴衣を着て踊りの輪に加わってみては。20時からは打ち上げ花火も。



防災コラム vol.1

災害に備えて 防災リュックに入れておきたい 子どものおもちゃ



災害に備えて、避難所へ持って行く防災リュックを準備している方もいらっしゃると思います。今回は、お子さんやお孫さんと暮らす方々の持つ「防災リュックに入れた方がいいおもちゃってなに?」という疑問にお答えします。

防災リュックに入れる避難所で使えるおもちゃのポイント

- ☑ 大きすぎず、かさばらない
- ☑ 音が出ない
- ☑ 他のおともとも遊べる

避難の邪魔にならない大きさであることは重要です。風船はかさばらないですし、避難所で遊んで人にぶつかっても怪我をしません。透けるような綺麗な布は、透ける光を楽しんだり、手首

に巻いておしゃれをさせてあげる遊びに役立ちます。

また、避難所は集団生活の場ですのなるべく音が出ないことも大切です。さらに、お子さんによっては1人で遊ぶよりも友達と遊ぶことが良いストレス発散になることもあります。

災害を経験した子どもたちは、遊びを通して体験や気持ちを表現し、辛さを軽減して乗り越えていくことができます。人形を使って地震ごっこをしたり、災害の絵を描いたりすることは、癒しの力を持つ活動であり心のケアに必要です。このような遊びを子どもたちが安心して行うためには、大人の寄り添い方も重要です。

◎次号のコラムでは、「災害後の子どもの遊びへの大人の寄り添い方」について特集します。

防災リュックに入れるおもちゃ

- ▶ おえかき道具
- ▶ ミニ絵本
- ▶ シール
- ▶ 風船
- ▶ おりがみ
- ▶ トランプ
- ▶ お気に入りのぬいぐるみ
- ▶ ミニカー
- ▶ 透けるような綺麗な布
- ▶ ゲーム機(イヤホンつき)

塚田 祐子
つかた ゆうこ

看護師 保健師 千葉大学大学院看護学専攻 共同災害看護学研究室
東日本大震災や熊本地震後に被災地支援活動を実施。子どもやその家族、地域の人々が災害が起きてからも安心して健康でいられる社会づくりのために研究・活動をしている。

マイタウン グルメ

in 富里

富士山溶岩焼肉 飛騨九兵衛

富士山溶岩と飛騨牛の究極のコラボレーション

昨年11月29日にオープンした焼肉店。オーナー自ら厳選したA5ランクの飛騨牛を、同店専用の富士山の溶岩プレートで焼き上げる。富士山溶岩は遠赤外線です肉のうま味をぎゅっと閉じ込め、かつ余分な脂を吸い取りヘルシーに。その柔らかさと肉汁のうま味から、「牛肉の芸術品」ともいわれる飛騨牛。大事な方とのディナーに、仲間との気軽なランチに、絶品のお肉を堪能しよう。



☎ 0476-29-4061
 ① 富里市七栄532番地248
 ② ランチ 11:30~14:00 (L.O.13:30)
 ディナー 17:00~24:00 (L.O.23:00)
 ③ 火曜日 ④ 80台

同店一番のおすすりめ、飛騨牛の希少な高級部位を揃えた盛り合わせ(6,999円、税別)。「富士山の噴火に見立てた炎の演出など、目でも楽しめる工夫が随所に。」



くつろいだ雰囲気の掘りごたつ式の座敷のほか、吹き抜けの天井の真下にある開放的なテーブル席、ワインセラーを完備したVIPルームなど、さまざまな用途で利用できる。

in 銚子

魚料理・酒処 大海

舌の肥えた地元客をうならせる 魚の名店

古くから漁師の信仰を集める飯沼観音のすぐそばにある海鮮料理店。2000年のオープン以来、魚にはうるさい地元のお客様でいつも賑わう。寒流と暖流がぶつかる銚子沖は魚の種類が豊富。その恵まれた地元の魚を中心に、鮮度抜群の旬の味覚がリーズナブルにいただける。頻りにメニューが変わるので、いつでも新しい味が楽しめる。夏は岩ガキが旬。海を間近に感じながらいただけばうまさも格別だ。



刺身の盛り合わせは1,300円から。人数予算に応じて作ってくれる。人気のう巻き卵(1人前1,000円)からは身の厚いうなぎを巻いたせいかく高。銚子のブランド、きんめ煮の煮付けはかわつとした身が濃厚な煮汁からみゆめ半身1,500円から。※税別

(左)こぢんまりとした店内にはキープホルがずらりと並び、なじみ客の多さを物語る。(右)人気店のため、週末はなるべく予約を。



☎ 0479-24-8642
 ① 銚子市飯沼町8番地7
 ② 17:00~23:00 (L.O.22:40)
 ③ 木曜日 ④ なし



🎁 特典 「ナリホーを見た」でソフトドリンク1杯サービス

クロスワード★パズル

A~Eの枠の文字を順に並べてできる言葉は?

※ヒント=ナリコーに関連した言葉です。

- 1 角度を測るための文房具
- 2 タバコ10箱をまとめて...
- 3 昔の日本家屋で、床を四角に切り抜き灰などを入れ、火を焚くようにした場所
- 4 秘伝を記した書。参考書。解説本
- 7 館に溶いた小麦粉をつけて焼いた和菓子
- 10 土埃という意味を持つ色
- 12 調子によって度を越すこと。〇〇をはずす



前号の答え 【かつそうろ】

- 1 出世魚。関東ではイナダ→ワラサ→〇〇
- 2 風を英語で
- 5 北極や南極地方に現れる自然現象。極光とも言う
- 6 縄文、弥生、彩文、三足などと言ったら?
- 8 2006年、冬季オリンピックが開催された都市
- 9 トランペットやトロンボーンなどは〇〇〇〇楽器
- 11 英語で2
- 12 積極的に物事に取り組もうとする意気込み
- 13 ヴェルディのオペラ。乾杯の歌が有名

🎁 クロスワードプレゼント!!

正解者の中から抽選で3名様に「飛騨九兵衛 5,000円の食事券」をプレゼントします。

【応募方法】

ハガキまたはFAXで、〒・住所・氏名・年齢・性別・電話番号・ご意見・ご感想をご記入の上、下記までご応募ください。

【応募締切】 8月15日(木) 必着

【応募宛先】 郵送 〒286-0117
 千葉県成田市三里塚光ヶ丘1番地1331
 FAX 0476-36-4052
 株式会社ナリコー「NariHO編集部」係

編集後記

暑中お見舞い申し上げます。
 年号が「平成」から「令和」に改元されて初めての誌「NariHO」の発行となりました。弊社も創業50周年を迎えると同時に、三代目社長を加瀬敏雄が務めさせていただくことになり、本誌にその思いなどを綴らせていただきましたので一誌をお願い申し上げます。
 暑さますます厳しくなる折、お体をご自愛くださいますようお願い申し上げます。